市連会５月定例会説明資料
平成 29 年 5 月 12 日
総務局危機管理室

「弾道ミサイル落下時の行動」に関する広報よこはま６月号での周知について

広報よこはま６月号に、「弾道ミサイル落下時の行動について」と題して、以下の原稿を掲載します。
つきましては、各自治会町内会の皆さまに、原稿が掲載されることをご案内ください。

【以下、広報よこはま６月号原稿案】　※ 編集段階で文言等が差し替わる可能性があります。

弾道ミサイル落下時の行動について

問　総務局危機管理課　T671-2172　F641-1677
横浜市国民保護　検索

弾道ミサイルが発射され、日本に落下する可能性がある場合、緊急速報メールやテレビ、ラジオなどを通じて緊急情報が流れます。緊急情報が流れたら、速やかな避難行動・正確かつ迅速な情報収集をお願いします。

■正しい避難行動
●屋外にいる場合：できる限り頑丈な建物や地下街などに避難
●建物がない場合：物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を保護
●屋内にいる場合：窓から離れるか、窓のない部屋に移動

■近くに落下したら
●屋外にいる場合：口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難
●屋内にいる場合：換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉

市が発信する防災情報は E メールや Yahoo！防災速報アプリでも確認できます。是非、活用してください。

横浜市防災情報 E メール　検索
Yahoo！防災速報アプリ　検索

問い合わせ　総務局危機管理課
電話　671-2172　FAX　641-1677